会社概要

設立： 2018年8月

本社： 〒183-0013
東京都府中市小柳町3町目9-28

調布ラボ： 〒183-0026
東京都調布市小島町1-1-1
国立大学法人電気通信大学
UECアライアンスセンター405号室

調布ラボ

ハノイラボ： MITECH TECHNOLOGY INVESTMENT COMPANY LIMITED
15F, Block A, Song Da Building, Pham Hung, Tu Liem, Ha Noi
www.hn.mitech.jp

事業内容：

・外観検査ソフトウエアの開発・アルゴリズム設計
・AI・画像処理ソフトウエアの研究開発
・ソフトウエアの受託開発
・ロボット制御ソフトウエアの開発
・FPGA設計・プログラミング、デバイスドライバ開発
・画像処理関連機器・部品の販売

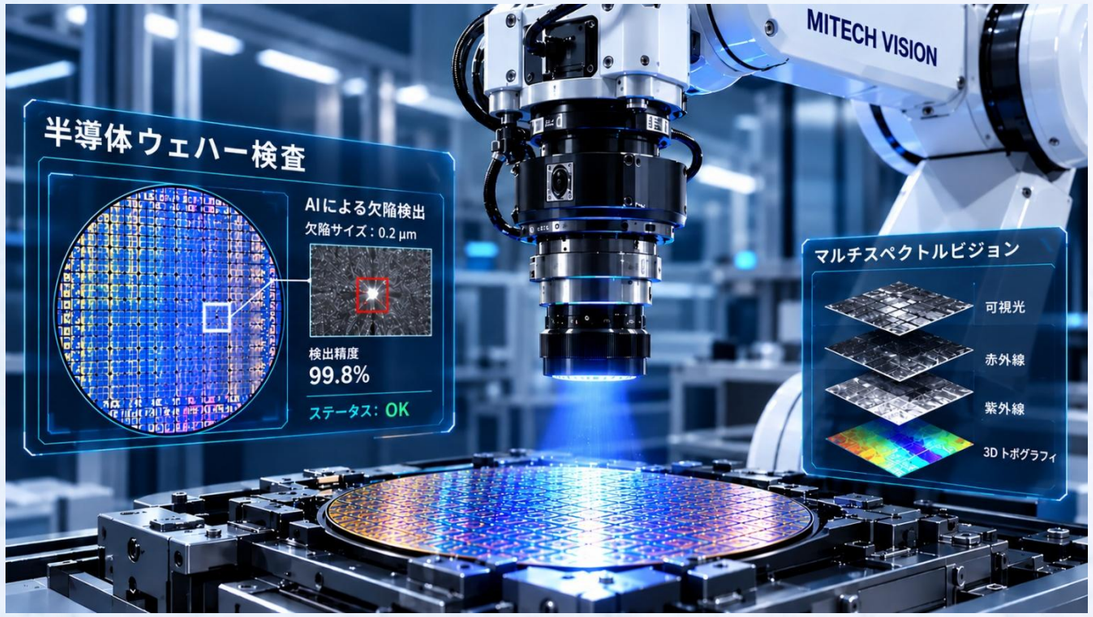
代表取締役　高 昇　博士（博士〈工学〉）

1994/05	**ハノイ工科大学** 電子工学科卒業
2005/09	**立命館大学**大学院　理工学研究科　修士課程修了　修士（工学）
2008/03	**立命館大学**大学院　理工学研究科課程修了　博士（工学）
2013/04	**東京電気通信大学**　研究員
2013/12	**東京大学**情報理工学系研究科　研究員
2016/12	日本に帰化
2018/08	**株式会社 MITECH**を設立

MITECH

マシンに「想像力」を持たせるテクノロジー

検査が変わる、現場が変わる。
——自社開発の画像処理・AIがもたらす革新



光学系評価・撮像の検証、画像処理・AIモデル開発などの
開発プロセスをすべてをサポート

外観検査装置まで一貫して開発します

www.mitech.jp

開発実績

2003年　創業者が、自社開発AI画像ソフトウエアを開発
光学系・撮像検証・画像処理・AI/検査装置まで一貫対応も可能
現在、約70%　AI関連案件を導入

半導体｜PCB ｜医療/食品｜素材関連｜X線/SAT ｜部品関連

採用理由

検査性能 × カスタマイズ × コスト
3つの強みで、最適な検査システムを実現

検査性能	カスタマイズ	コスト
● 光学系・AI／装置まで一貫可能。ハードウエアとソフトウエアを最適化し最高の検査性能を実現。	● 自社基盤ソフトウエアでAI・画像処を現場むけにカスタマイズし効率化。 ● 選定から実装までの期間を短縮。	● オフショア開発モデル 日本品質を維持しながらコストを最適化。 ● 独自ライブラリでライセンス費用を低減

MITECH自社ソフトウエア

● AI Studio （AI開発・データ・学習・評価プラットフォーム）

☞①大量のデータを集めて整理
画像の収集・仕分け・水増し。
学習に必要な良品・不良を、品種ごとに整理する。

☞②学習
AIモデルを学習し、パラメータを調整。
実機前の土台を作成

☞ ③評価
精度確認・誤認識・過学習・見逃し・失敗例・再現性・環境変化への強さを評価し、結果分析。
データ追加・再学習
モデル出力
☞ ③の評価を通った**AIモデル**を出力し検査ソフトへ。
＊**AI InspeX or AI ScanX** で利用できる。

● Vision Studio（画像処理ツール・アルゴリズム開発・調整プラットフォーム）

☞① 前処理
正規化・フィルタ・照明補正。判定の前に、画像を安定した状態にする。

☞ ② 位置決め
ワークがずれても、検査位置を安定して合わせる。

☞ ③ 検出・計測
欠陥・模様・寸法。ルールで説明できる
検査ロジックを組み立てる。

☞ ④ 調整・バッチ
パラメータを変えながら一括実行。中間画像を確定。
処理プログラムデータを出力し、 **AI InspeX or AI ScanX**へ。　製造現場の検査で利用できる。

● AI InspeX （画像処理・良品学習 AI画像検査ソフトウエア）

● AI ScanX （非破壊検査 の画像処理・良品学習 AI画像検査ソフトウエア）

☞量産検査向け検査ソフトウェア
非破壊検査、例えば、X線検査（RT）、超音波検査（UT）、赤外線検査（IRT）、磁粉探傷（MT）、浸透探傷（PT）、CT検査などで用いられる画像などのデータを入力して、対応する検査システムを構築します。